



横浜市立川和中学校 学校だより

川 和

1980年(昭和55年)創立



創立30周年記念キャラクター
kawawan

「川和の菊」として有名であった若菊の二枚重ね
学習等に励み、立派な人になる願いを込めて

1月号 令和7年1月23日発行

つながり 連綿と

校長 高部 振司

東風解凍 (はるかぜ こおりをとく)

暦の上では春が来ました。2月3日は立春です。

東から吹く風に、新鮮な気持ちをのせ、新たな季節を大切にしていましょ
う。

1月第一週には全校で防災訓練を行いました。

大規模な地震を想定し、避難経路を通り、校庭に整列して点呼。

昨年、能登半島地震、1月17日には30年を迎えた阪神淡路大震災。

自分の身は自分で守ること、その後に続く避難所の運営に中学生として力を
発揮することを多くの地域の方々からも期待されています。

訓練を大切に、一人ひとりが誰かの役に立つために。

あらためまして保護者の皆様、地域の方々、本年も本校の教育活動にご理
解とご協力をいただくとともに、生徒、教職員共々引き続きどうぞよろしくお
願いいたします。



使用済みカイロ

を回収します。

1/4～昇降口前BOXへ

SDGs

12 14 15 17
につながります。

「保健委員会の取り組みの一つ」

生徒総会で提案したSDGsの
取組として、使用済みカイロを回収
します。回収されたカイロは専門の
業者によりリサイクルされ、水の浄
化、土壌改良に役立つられます。

学区の小学校にも使用済みのカ
イロ回収に2月上旬を目安に協力
いただいています。

地域の皆様もお近くの学校で協
力いただければ幸いです。

ポスター制作 1年 佐野蒼空

【学校・家庭・地域連携事業について】

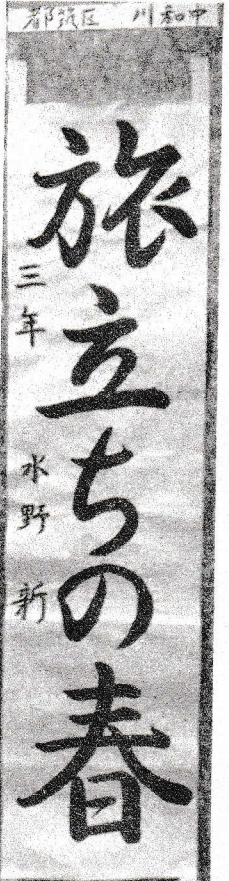
1月20日に、川和中学校学区学校・家庭・
地域連携事業(通称:学家地連)の役員会理事
会が行われました。この会は、学区内の小学校
(川和小・川和東小・都田西小)と川和中学校
及びPTA・自治会・町内会・関係機関等によ
り構成され、学区内の青少年の健全な育成を
図るため諸活動の推進、各関係団体との連絡調整
及び啓発活動にあっています。

具体的な活動は

- 広報活動部…学校家庭地域連携だよりを奇数月に発行。
- 文化活動部…音楽を楽しむ集い(幼小中高による合唱、
演奏)を本校体育館で11月に実施。
- 体育活動部…ふれあいスポーツデイ「グランドゴルフ大
会」を12月に都田公園で実施。
- 環境健全化活動部…夏休み中の夜間パトロール、小中
学生より標語募集、小中学校でのあいさつ運動、小中学校
の花いっぱい運動を展開。

これらの活動は、学家地連の前身「川和町青少年育成協
議会」(昭和56年設置)が先駆けて行い、現在に至って
います。設置の昭和56年は、本校が開校して間もない頃。
多くの地域の方々長い年月、学区の小中学生のために尽
力してくださっています。

今後の時代を担う青少年の健全育成と地域連携を皆で大
切にしていましょ。



市総合文化祭
に学校代表と
して出展。
3年 水野 新